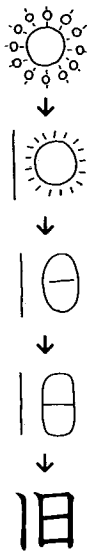


旧

五年 画数 5
筆順 1 旧 旧
オン キユウ
フン

成り立ち



「日」という字のわきに、長く線を引いた形の字です。「日」が長いことだった」という意味を表した字です。「久(前ページ)」という字の別の字で、「日や時間が長くかかる」という意味のことばを表した字です。だから、もとは全く同じ使い方をしていました。が、今では、「久しく日や時間がたつて」「古くなる」という意味で、「古い」とか「昔の」というような意味に使います。例旧式、旧習、旧家、旧友。

〔旧字体は「舊」で、鳥のみみずくの形を表した「舊」と「白」の形声字である。「みみずく」が本義の字で、音が「久」と同じため、今の用法が生まれたものである。〕

使い方

▽旧家のしきたりというものは、万事につけて、やり方が旧式です。伝統を守るから、古いやり方が残るのです。

▽日本では明治五年まで旧暦が使われていました。旧暦は太陰暦とも言い、月の満ち欠けをもとにして作られたこよみです。現在使われているのは、太陽暦です。太陽の運行にもとづいて作られています。

熟語例

- ▽旧式(やり方が古いこと。例「新式」)
- ▽旧習(古くからの習慣。「旧習を守る」などというふうにな、つかいます。)
- ▽旧家(古くから続いている家柄。由緒のある家柄)
- ▽旧友(古くからの友だち。「父の二十年来の旧友がたずねて来ました」などというふうにな、つかいます。)
- ▽旧弊(昔からある悪いしきたり。また、とくに、考え方が昔風で頑固なことを言います。「あの人の考え方は旧弊で、やりきれない」などというふうにな、つかいます。)
- ▽旧暦(昔の暦。古い暦)

居

五年 画数 8
筆順 尸 尸 居 居
オン キヨ
フン い 11 居

成り立ち



人がいすにこしかけている形を表した「尸」と、この字の音を表した「古」とを組み合わせて作った字です。

「古」は、「去(去年・過去)」と同音の字で、呉音は「コ」ですが、漢音はキヨです。古い言葉は「コ」と発音されます(例居士)が、今では「キヨ」と漢音で発音されています。

「人がすわっている」ことを表した字です。例起居(起きたりすわったりすること)。単に「いる」という使い方をしますが、「住む」という意味にも使います。例居住、居所、居留、穴居、雑居、転居。

使い方

- ▽今度、大阪に転居しました。どうぞ遊びにいらつしやつて下さい。
- ▽今度の住居は、前より静かで、住み心地が良い。

熟語例

- ▽居住(住むこと。「インディアンの居住地」などというふうにな、つかいます。)
- ▽居所(住んでいる所。「ある時期に、居所を定めた所」などというふうにな、つかいます。)
- ▽居留(一時的に、そこに住むこと。「居留地」といえば、外国人が特別に住むことを許された土地を言います。)
- ▽穴居(穴に住むこと。原始人は、家を作る技術を持っていなかったので、ほら穴に住んでいました。これを「穴居生活」と言います。)
- ▽雑居(いろいろな人が一緒に住むこと。一つの家に何家族も一緒に住むことや、一つの地域にいろいろな人がまじりあって住むことを言います。)
- ▽転居(住み家を移すこと。引っ越し)